



南足柄市社会福祉協議会

ボランティアセンター

かわら版



更生保護女性会が社会を明るく照らします



犯罪や非行をした人が自立を目指して生活を送っている“更生保護施設”。更生保護女性会は、入寮者との交流を通して、家庭的な雰囲気を感じ、一日も早く社会復帰ができるように協力しています。今号は、市内外で活動している、南足柄地区更生保護女性会の活動について紹介します。

報徳更生寮での活動

小田原報徳更生寮は、刑務所出所後に生活を再構築するためのサポート施設です。県西9地区の更生保護女性会が分担してボランティアとして活動しています。

【お食事会】

3月に行われたお食事会では、4名の会員がお弁当と手作りの豚汁とデザートを用意。コロナ禍で寮生と一緒に食べることができませんが、受取りに来た寮生から「ありがとうございます。いただきます」と声を掛けられると、会員は「一緒に食べられなくて寂しいけど、美味しく食べてもらえたら嬉しい」と話していました。



【花付け】

報徳更生寮の玄関に入って目の前にある事務所入口に切り花や観葉植物を華やかに飾り、来訪者をお出迎えできるようにしています。



【寄付】

寮生活は半年と決まっており、夏に入寮した方が冬に退寮するというケースがあります。着て来た服しか持たない寮生に、不定期で有志の方から提供していただいた男性衣類をお渡ししています。また、古切手を回収し、分別作業を寮生と一緒にしています。

保護司連絡会との合同事業

“保護司”は、犯罪や非行によって保護観察を受けた方に対して、指導や助言を行う地域のボランティアです。更生保護女性会と一緒に年間を通して様々な活動をしています。

【社会を明るくする運動】

犯罪を無くして社会を明るくするために全国民に呼びかける啓発活動である『社会を明るくする運動(社明運動)』。毎年7月の強化月間では、市内の中学・高校へ訪問し、活動をPRしています。



【合同研修会】

保護司と更生保護女性会で年間2回研修会を実施。お互いの活動を紹介したり、同じく地域で若者を支えるボランティア団体と交流を通して、さらなる協力関係を築いています。



『社会を明るくする運動』にお菓子をを通して協力

“ライフビスケット”と“愛のあられ”は、「社会を明るくする運動」に協賛した企業によって作られています。会員のTさんは「愛のあられは柿ピー味がおすすめ。

孫も大好きで、おつまみにもちょうど良いです」と話していました。

ライフビスケットは5月、愛のあられは9月に注文を受付けています。



役員紹介

下記の役員と、25名の会員で協力しながら活動しています。(上段は新役員・下段は旧役員)

石川(洋)書記

石塚会長

田村副会長

石川(恵)会計



田代書記

小瀬村会長

高嶋副会長

細谷会計

更生保護女性会では会員を募集しています。現在は25名で活動中!! 活動に興味のある方の問合せをお待ちしております。



連絡先: 社協ボランティアセンター 72-2299

夏はすぐそこ...
身体を動かそう！

ボランティア・地域福祉活動情報



長引くコロナの影響により、身体を動かす機会が減っていませんか。
公民館に来るだけでも良し！ひとりじゃないからこそ、長く続けるコツ
が見つかるはず。コロナ禍での体操教室、こんな風に工夫しています。

←三橋会長が参加者に労いの声かけ



↓90歳&89歳も参加！



↑仲間がいれば頑張れる！

台河原地域福祉会「元気体操」

日時：毎月第2・第4月曜日 10時から
場所：台河原児童館
内容：ストレッチ、ボール運動、踊り
特徴：介護予防サポーターがかかわるかわる指導します！
コロナ対策：換気し、距離を十分にとっています
会長からひとこと：元気体操も10年を経過し介護予防サポーター、地域福祉会の協力により高齢者30名の方々と共に和気あいあいと健康づくりに楽しんでいます。



↑ボールを使って握力強化

↓最後は恒例の盆踊り！

↑ゆっくりほぐします

市内では、このほかに22地域24会場で介護予防サポーターによる体操が行われています。

開催日・内容・会場等は、市健康づくり課(☎4-2517)もしくはホームページでチェック！

南足柄市 介護予防サポーター

みなみすたぐらむ

minamistagram

マスク生活の日常ですが、少しずつ地域活動が始まっています。
季節の花々を見に散歩に出かけるなど、地域ならではの取り組みをしています。



#地蔵堂 #お花見 #90代
#おしゃべりに花が咲く



#大雄町 #大雄桜 #散歩
#みんな一緒



#岩原 #福祉の日のつどい
#輪投げ #頭脳ゲーム